

英語科 年間指導計画（1年）

学校で育成を目指す 資質・能力		学習の基盤となる資質・能力					現実的な諸課題に対応して求められる資質・能力							
		<言語能力>					<自分づくり>							
英語科と関連付けた 資質・能力		<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語の面白さへの気づき ○ 感じたことを言葉にする力 ○ 事実を解釈し自分の考えを形成する力 ○ 身近な語彙の豊かさ 					<ul style="list-style-type: none"> ○ 夢や目標をもち、生き方を追求する姿勢 ○ 自己肯定感 ○ 他者の考えや思いに対する受容性 ○ 伝え合うことで自分の考えを深化させる力 							
学習指導要 領における目 標	知識及び技能	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。												
	思考力、判断力、表現力等	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。												
	学びに向かう力、人間性等	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。												
月		4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時数合計	
1年		Let's be friends!	Unit1 Here We Go! Daily Life 1 国際郵便	Unit2 Club Activities Unit3 Enjoy the Summer	World Tour 1 世界の中学生 Active Grammer 1 You Can Do It! 1	Unit 4 Our New Friend	Unit 5 This Is Our School Daily Life 2 落とし物 Active Grammer 2	Unit 6 Cheer Up, Tina Active grammer 3 Dairy Life 3 カフェ	Wrold Tour 2 世界の時刻 Active grammer 4 Let's Read 1 What Am I? You Can Do it! 2	Unit 7 New Year Holidays in Japan	Active Grammer 5 Dairy Life 4 ウェブサイト Unit 8Getting Ready for the Party Active Grammer 6 Daily Life 5 ラジオの中継	Let's Read 2 The Lion and the Mouse You Can Do It! 3 Let's Read More My Japanese Lessons	教科書での 配当時数：100h 標準授業時数：140h	
配当時間		7	9	16	5	9	11	11	5	10	13	4		
資質・能力の 三つの柱	知識及び技能	<p>L R SI SP W 外国語を通じて言語の働きや役割を理解する。</p> <p>L 外国語の音声や語彙、表現を「聞くこと」を主とした実際のコミュニケーションの場面において活用できる基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>R 読むことによって、外国語の文字、単語、語順に慣れ親しむことを通じて身に付けるようにする。</p> <p>SI 外国語の音声や語彙、表現を「話すこと〔やり取り〕」を主とした実際のコミュニケーションの場面において活用できる基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>SP 外国語の音声や語彙、表現を「話すこと〔発表〕」を主とした実際のコミュニケーションの場面において活用できる基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>W 書くことによって、外国語の文字、単語、語順に慣れ親しむことを通じて身に付けるようにする。</p> <p>国際理解 自他の文化を理解、尊重し、アイデンティティを育んでいくこと</p>										横 浜 版 で の 呼 び 方	知識・技能	
	思考力、判断力、表現力等	<p>L W コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて身近で簡単なことから日常的话题について、相手の考えや気持ちなどを聞くことを主としながら伝え合う基礎的なコミュニケーション力</p> <p>L SI 分からない状況であっても相手とのやり取り等を通じ内容を推測する力</p> <p>L R SI 推測しながら話や状況の概要をつかむ力</p> <p>R コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて文字、単語から簡単な文章などを読み理解する力</p> <p>SI コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて身近で簡単なことから日常的话题について、自分の考えや気持ちなどを話すこと〔やり取り〕を主としながら伝え合う基礎的なコミュニケーション力</p> <p>SP コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて身近で簡単なことから日常的话题について、自分の考えや気持ちなどを「話すこと〔発表〕」を主としながら伝える基礎的なコミュニケーション力</p> <p>W コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて語順に気付き意識しながら書いて伝える力</p> <p>国際理解 相手との相互理解を深め、協働して物事に取り組む力</p>												思考・判断・表現
	学びに向かう力、人間性等	<p>L R SI SP W 言語やその背景にある文化の多様性を尊重し、他者に配慮しながら外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>L R SI SP W 外国語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>L R SI SP W あいまいさに耐えながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>国際理解 英語を通して、言語やその背景にある文化を尊重し、共生できる態度</p>												主体的に学習に取り組む態度
内容（言語材料）		○気持ちや状態を表す言葉○色を表す言葉○国名○数を表す言葉○日付を表す言葉○月を表す言葉○アルファベットの大文字・小文字○基本的な単語	I am ~ . I like ~ . / I don ' t like ~ . I can ~ . / I can ' t ~ . ローマ字	Are you ~ ? Do you ~ ? Can you ~ ? What do you ~ ? I like dancing. I want to ~ .	How many ~ ? am, are / 一般動詞 / can 既習の表現	He is ~ . / She is ~ . Who is ~ ? Is he ~ ? / He isn ' t ~ .	Where is ~ ? Watch your step. When is ~ ? Whose ~ ? 代名詞	She likes ~ . Does she ~ ? She doesn ' t ~ . is / 3人称単数現在形 Which ~ ? How much ~ ?	What time ~ ? 疑問詞 既習の表現	I went ~ . Did you ~ ? It was ~ .	動詞の過去形 既習の表現 I am baking ~ . Are you baking ~ ? It looks ~ . 現在進行形 既習の表現	既習の表現	【帯活動】 Sounds and Letters Story Retelling Let's Talk! Active Words	
単元目標・到達目標		第Ⅱ期の連携	<p>L 会話から、その人の情報を聞き取ることができる。</p> <p>W 自己紹介カードに、自分の情報を書くことができる。</p> <p>W 海外宛ての送り状に、宛名や住所を書くことができる。</p>	<p>L 会話から、好みや得意なことなどを聞き取ることができる。</p> <p>SI 好きなことや得意なことなどについて、たずね合うことができる。</p> <p>L インタビューから、したいことなどを聞き取ることができる。</p> <p>SI 夏休みにしたいことについて、アンケートを取るることができる。</p>	<p>L 世界の挨拶や、中学生の生活の様子を知ろう。</p> <p>自分と相手のことを伝える言い方を整理しよう。</p> <p>R SP 自己紹介で共通点・相違点を見つけよう。</p>	<p>L 人物紹介から、基本的な情報を聞き取ることができる。</p> <p>SP 身近な人などについて、基本的な情報を紹介することができる。</p>	<p>R 学校公開の案内状から、時間や場所などを読み取ることができる。</p> <p>SI お気に入りの学校の施設について、たずね合うことができる。</p> <p>SI 落とし物の持ち主を探すやり取りができる。</p> <p>SI 飲食店で、注文をするやり取りができる。</p>	<p>R 紹介文から、その人物が誰かを読み取ることができる。</p> <p>W 身近な人の基本的な情報を伝える、紹介文を書くことができる。</p> <p>自分と相手以外のことを伝える言い方を整理しよう。</p> <p>SI 飲食店で、注文をするやり取りができる。</p>	<p>L 日本と世界の時差について知ろう。</p> <p>yesやnoでは答えられない疑問文を整理しよう。</p> <p>R 説明文から、“I”についての情報を読み取ることができる。</p> <p>L SP 「ドリームファミリー」を紹介しよう。</p>	<p>R はがきから、出来事や感想などを読み取ることができる。</p> <p>W 冬休みの出来事や感想などを伝える、はがきを書くことができる。</p>	過去の出来事や状態などを伝える言い方を整理しよう。 R ウェブサイトから、必要な情報を読み取ることができる。 L 写真の説明から、その場の状況を聞き取ることができる。 W 写真に、状況を説明するキャプションを書くことができる。 している最中のことを伝える言い方を整理しよう。 L ラジオの中継から、現地の様子を聞き取ることができる。	<p>R 物語から、あらすじを読み取ることができる。</p> <p>R SP 学校行事の紹介ページを作ろう。</p> <p>R レポートから、筆者の体験に基づく感想などを読み取ることができる。</p>	<p>R 文字を正しく読むことができる。</p> <p>SP ストーリーについて、簡単な語句や文を使い、その場で話すことができる。</p> <p>SI 自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができる。</p> <p>自分が言いたいことを伝えるための語彙を探して活用しよう。</p>	

L: Listening 「聞くこと」 R: Reading 「読むこと」 SI: Spoken interaction 「話すこと(やり取り)」 SP: Spoken production 「話すこと(発表)」 W: Writing 「書くこと」

英語科 年間指導計画 (2年)

学校で育成を目指す 資質・能力		学習の基盤となる資質・能力					現実的な諸課題に対応して求められる資質・能力							
		<言語能力>					<自分づくり>							
英語科と関連付けた 資質・能力		○ 言語の面白さへの気づき ○ 感じたことを言葉にする力					○ 事実を解釈し自分の考えを形成する力 ○ 身近な語彙の豊かさ							
知識及び技能		・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。												
思考力、判断力、表現力等 学びに向かう力、人間性等		・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。												
月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時数合計		
2年	Unit1 Hajin's Dairy	Active Grammar 1 Unit 2 Basketball Tournament	Active Grammar 2 Daily Life 1電話 Unit 3 Plans for the Summer Active Grammar 3	Daily Life 2 アナウンス Let's Read 1 Sukh 's White Horse World Tour 1 いろいろな単位 You Can Do It! 1	Daily Life 3 レストラン Unit 4 Tour in New York City Daily Life 4 道案内	Active Grammar 4 Unit 5 Earthquake Drill Daily Life 5 イベントのお知らせ Daily Life 6 体調不良	Active Grammar 5 Unit 6 Work Experience Active Grammar 6 Active Grammar 7	Let's Read 2 Meet Hanyu Yuzuru World Tour 2 世界を舞台に働く人 You Can Do It! 2	Unit 7 Amazing Australia	Daily Life 7 観光案内 Active Grammar 8 Unit 8 Staging a Musical Active Grammar 9	Daily Life 8 音声ガイド Let's Read 3 Emojis World Tour 3 世界遺産めぐり You Can Do It! 3	教科書での 配当時間：108h 標準授業時数：140h		
配当時間	9	10	12	7	11	12	12	6	9	12	8			
知識及び技能	L R SI SP W 外国語を通して言語の働きや役割を理解する。 L 外国語の音声や語彙、表現、文法を、「聞くこと」を用いた実際のコミュニケーションの場面において活用できる技能を身に付けるようにする。 R 外国語の音声や語彙、表現を、「読むこと」を主とした実際のコミュニケーションの場面において活用できる基本的な技能を身に付けるようにする。 SI 外国語の音声や語彙、表現、文法を、「話すこと [やり取り]」を用いた実際のコミュニケーションの場面において活用できる技能を身に付けるようにする。 SP 外国語の音声や語彙、表現、文法を、「話すこと [発表]」を用いた実際のコミュニケーションの場面において活用できる技能を身に付けるようにする。 W 外国語の音声や語彙、表現を、「書くこと」を主とした実際のコミュニケーションの場面において活用できる基本的な技能を身に付けるようにする。 国際理解 自他の文化を理解、尊重し、アイデンティティを育んでいくこと										横 浜 版 で の 呼 び 方	知識・技能		
	資質・能力の 三つの柱	L R SI SP W コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的・社会的で具体的な話題について表現し伝え合うことができるコミュニケーション力 L R コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、具体的な話題、簡単な情報や考えなどの概要を理解することができる力 SI W コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、具体的な話題、簡単な情報や考えなどの概要を理解し、それらを活用して表現し伝え合うことができる力 L SI 分からない状況であっても相手とのやり取り等を通じ内容を推測する力 L R SI 推測しながら話や状況の概要をつかむ力 国際理解 相手との相互理解を深め、協働して物事に取り組む力											思考・判断・表現	
		学びに向かう 力、人間性等	L R SI SP W 外国語やその背景にある文化の多様性を尊重し、聞き手や話し手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 L R SI SP W 外国語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 L R SI SP あいまいさに耐えながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 国際理解 英語を通して、言語やその背景にある文化を尊重し、共生できる態度											主体的に学習に取り組む態度
内容 (言語材料)	I went ~. / How was ~? I was studying ~. When I was ~.	動詞の過去形 / 過去進行形 I don't like playing ~. Hajin wants to ~. I think (that) ~.	動名詞 / 不定詞(名詞的用法) May I ~? Can you ~? I'm going to ~. It will ~. If you are ~. be going to / will	既習の表現	Shall I ~? Will you ~? There is ~. / There are ~. Show me the leaflet. a place to stay Could you ~? How long ~?	目的語 have to / don't have to must / must not should / should not 既習の表現 think you should ~.	助動詞 He's here to help you. ~ because ... I'm glad to hear ~. 不定詞(形容詞的用法・副詞的用法) 接続詞	既習の表現	比較級, 最上級, as ~ as ...	既習の表現 were written by ~ make me nervous want you to do ~ 受け身の文	既習の表現	【帯活動】 Story Retelling Let's Talk! Active Words		
単元目標・到達目標	R 日記から、出来事や感想などを読み取ることができる。 W 日記に、出来事や感想などを書くことができる。	過去の出来事や状況などを伝える言い方を整理しよう。 L インタビューから、好きなことなどを聞き取ることができる。 SI 好きなことやしたいことなどについて、たずね合うことができる。	～することの言い方を整理しよう SI 電話で、何かを頼んだり応じたりすることができる。 R メールから、予定や希望などを聞き取ることができる。 W 予定や希望などを伝えるメールを書くことができる。 未来のことを伝える言い方を整理しよう。	L アナウンスから、必要な情報を聞き取ることができる。 R 物語から、出来事の経過を読み取ることができる。 L 日本とは異なる単位について知ろう。 R SP わが町観光プランをおすすめしよう。	SI 飲食店で、注文したり何かを依頼したりすることができる。 R ガイドブックから、施設やできることなどを読み取ることができる。 SP 施設やできることなどについて、場所を紹介することができる。 SI 行き方をたずねたり教えたりする、道案内のやり取りができる。	動詞の後ろにくる言葉を整理しよう L 説明から、どんなものかを聞き取ることができる。 SI 防災バッグに入れるものを決める、話し合いをすることができる。 R 複数の掲示物から、自分が必要とする情報を読み取ることができる。 SI 体調をたずねたり、助言をしたりするやり取りができる。	話し手の考えを動詞に加える言葉を整理しよう。 R レポートから、職場で体験したことや感想などを読み取ることができる。 W 職場で体験したことや感想などを伝える、レポートを書くことができる。 to+動詞の原形が表すいろいろな意味を整理しよう。 文と文をつなぐ言葉を整理しよう	R インタビュー記事から、人物の経歴や思いを読み取ることができる。 S 世界で活躍する人たちについて知ろう。 R SI 職業診断のチャートを作ろう。	R 観光紹介の記事から、名所や特色などを読み取ることができる。 W 町の名所や名物などを伝える、紹介文を書くことができる。 L 音声案内から、おおまかな情報を聞き取ることができる。 R 観光案内情報から、必要な情報を読み取ることができる。	何かを比べて説明する言い方を整理しよう。 R 学級新聞から、作品紹介のおおまかな内容を読み取ることができる。 SP 作者やおおまかな内容などについて知ろう。 L SP 日本のおもしろいものを紹介しよう。	L 音声ガイドから、絵画のおおまかな情報を聞き取ることができる。 R 説明文から、絵文字の概要を読み取ることができる。 L いろいろな国の世界遺産について知ろう。 L SP 日本のおもしろいものを紹介しよう。	SP ストーリーについて、簡単な語句や文を使い、その場で話すことができる。 SI 自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができる。 自分が言いたいことを伝えるための語彙を探して活用しよう。		

L: Listening 「聞くこと」 R: Reading 「読むこと」 SI: Spoken interaction 「話すこと(やり取り)」 SP: Spoken production 「話すこと(発表)」 W: Writing 「書くこと」

英語科 年間指導計画（3年）

学校で育成を目指す 資質・能力		学習の基盤となる資質・能力					現実的な諸課題に対応して求められる資質・能力					
		<言語能力>					<自分づくり>					
英語科と関連付けた 資質・能力		<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語の面白さへの気づき ○ 感じたことを言葉にする力 ○ 事実を解釈し自分の考えを形成する力 ○ 身近な語彙の豊かさ 					<ul style="list-style-type: none"> ○ 夢や目標をもち、生き方を追求する姿勢 ○ 自己肯定感 ○ 他者の考えや思いに対する受容性 ○ 伝え合うことで自分の考えを深化させる力 					
学習指導要 領における目 標	知識及び技能	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。										
	思考力、判断力、表現力等 学びに向かう 力、人間性等	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。										
		・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。										
月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時数合計
3年	Unit 1 School Life Around the World	Daily Life 1 ディスカッション Unit 2 Our School Trip	Daily Life 2 留守番電話 Unit 3 Lessons From Hiroshima Active Grammar 1	Let's Read 1 From the Diary of Kawamoto Itsuyoshi World Tour 1 Living With Animals You Can Do It! 1	Unit 4 AI Technology and Language Let's Read 2 Robots Make Dreams Come True Daily Life 3 ポスター	Unit 5 Plastic Waste Daily Life 4 ニュース	Unit 6 The Chorus Contest Active Grammar 2 You Can Do It! 2	Unit 7 Tina's Speech World Tour 2 How Do We Live?	Let's Read 3 Changing the World Unit 8 Goodbye, Tina	You Can Do It! 3 Let's Read More	教科書での 配当時数：95h 標準授業時数：140h	
配当時間	9	10	12	7	14	10	13	8	10	2		
資質・能力の 三つの柱	知識及び技能	L R SI SP W 外国語を通して言語の働きや役割を理解する。 L 外国語の音声や語彙、表現、文法を、「聞くこと」を用いた実際のコミュニケーションの場面において活用できる技能を身に付けるようにする。 R 外国語の音声や語彙、表現を、「読むこと」を主とした実際のコミュニケーションの場面において活用できる基本的な技能を身に付けるようにする。 SI 外国語の音声や語彙、表現、文法を、「話すこと [やり取り]」を用いた実際のコミュニケーションの場面において活用できる技能を身に付けるようにする。 SP 外国語の音声や語彙、表現、文法を、「話すこと [発表]」を用いた実際のコミュニケーションの場面において活用できる技能を身に付けるようにする。 W 外国語の音声や語彙、表現を、「書くこと」を主とした実際のコミュニケーションの場面において活用できる基本的な技能を身に付けるようにする。 国際理解 自他の文化を理解、尊重し、アイデンティティを育んでいくこと										横 浜 版 で の 呼 び 方
	思考力、判断力、表現力等	L R SI SP W コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的・社会的で具体的な話題について表現し伝え合うことができるコミュニケーション力 L R コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、具体的な話題、簡単な情報や考えなどの概要を理解することができる力 SI W コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、具体的な話題、簡単な情報や考えなどの概要を理解し、それらを活用して表現し伝え合うことができる力 L SI 分からない状況であっても相手とのやり取り等を通じ内容を推測する力 L R SI 推測しながら話や状況の概要をつかむ力 国際理解 相手との相互理解を深め、協働して物事に取り組む力										
	学びに向かう力、人間性等	L R SI SP W 外国語やその背景にある文化の多様性を尊重し、聞き手や話し手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 L R SI SP W 外国語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 L R SI SP あいまいさに耐えながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 国際理解 英語を通して、言語やその背景にある文化を尊重し、共生できる態度										
内容（言語材料）	The classes are taught ~. Let me show you ~. Ms. Brown told us that ~.	既習の表現 現在完了形<完了> 現在完了形<経験>	既習の表現 現在完了形<継続> 現在完了進行形 It is ~ for us to	既習の表現	関係代名詞<主格>which, who, that 既習の表現	関係代名詞<目的格> which, that 接触節	two people playing ~ T-shirts designed by ~ Tell us why you are ~. 後置修飾 既習の表現	what to expect ~ If I could ~, I would ~. 既習の表現	I wish you weren't ~. 既習の表現	既習の表現	【帯活動】 Story Retelling Let's Talk! Active Words	
単元目標・到達目標	R 学校紹介の記事から、日本の学校との違いを読み取ることができる。 SP 読んだ記事について、意見を発表することができる。	L 話し合いから、それぞれの意見や最終的な結論を聞き取ることができる。 L 会話から、おすすめの場所やしたことなどを聞き取ることができる。 SI おすすめの場所について、教え合うことができる。	L SI 留守番電話の伝言を聞き、用件に応じたやり取りができる。 R 文章から、人物の経験や心情などを聞き取ることができる。 SP 読んだ文章について、感じたことなどを発表することができる。 過去とつながりのある現在の状態を伝える言い方を整理しよう。	R SI 日記から出来事や気持ちを読み取り、筆者について想像したことを伝え合うことができる。 L 絶滅危惧種の現状やその原因について知ろう。 L SP 「現在」と「過去」の相違点を挙げよう。	R 投稿文から、それぞれの意見の要点を読み取ることができる。 W 読んだ投稿文について、感想や自分の意見を書くことができる。 R SI 説明文の要旨を読み取り、自分の考えを伝え合うことができる。 R ポスターから、必要な情報を読み取ることができる。	R プレゼンテーションから、話の流れを読み取ることができる。 SI 読んだプレゼンテーションについて、感想や考えを伝え合うことができる。 L SP ニュースを聞いて要点を捉え、おおまかな内容を説明することができる。	L 絵の説明から、場面や状況を聞き取ることができる。 SP 絵にふさわしいせりふを考えて、発表することができる。 名詞の後ろに説明を追加する言い方を整理しよう。 R SP 学校に必要なものを考えて意見を伝えよう	L スピーチから、話し手がいざばん伝えたいことを聞き取ることができる。 SP 今の自分の様子を伝え、スピーチをすることができる。 R 世界の現状を知ろう。	L SI スピーチから話し手の主張を読み取り、自分の考えを伝え合うことができる。 R 手紙から、書き手のいざばん伝えたいことを読み取ることができる。 W 自分の気持ちを伝え、手紙を書くことができる。	R W 3年間を締めくくるとの言葉を考えよう。	SP ストーリーについて、簡単な語句や文を使い、その場で話すことができる。 SI 自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができる。 自分が言いたいことを伝えるための語彙を探して活用しよう。	

L: Listening 「聞くこと」 R: Reading 「読むこと」 SI: Spoken interaction 「話すこと(やり取り)」 SP: Spoken production 「話すこと(発表)」 W: Writing 「書くこと」